

すえ木工 壁面収納用 採寸表

様邸

採寸日

月

日・採寸者

必要箇所を【①→⑤】の順に採寸してください。

<採寸手順>

①【床】から【天井】までの高さ

* より正確な寸法を出すために、2、3箇所での採寸を推奨。

②【梁】下から【床】までの高さ

③【梁】の奥行

右図の①～③の寸法から、ア～エを計算してください

$$\text{上置きの総高}^{\text{h}}(29-88\text{cm}) = \text{①} - 180 - 2 = \text{ア} \text{ cm}$$

$$\text{梁下のキャビネット高}^{\text{h1}}(15-74\text{cm}) = \text{②} - 180 - 2 = \text{イ} \text{ cm}$$

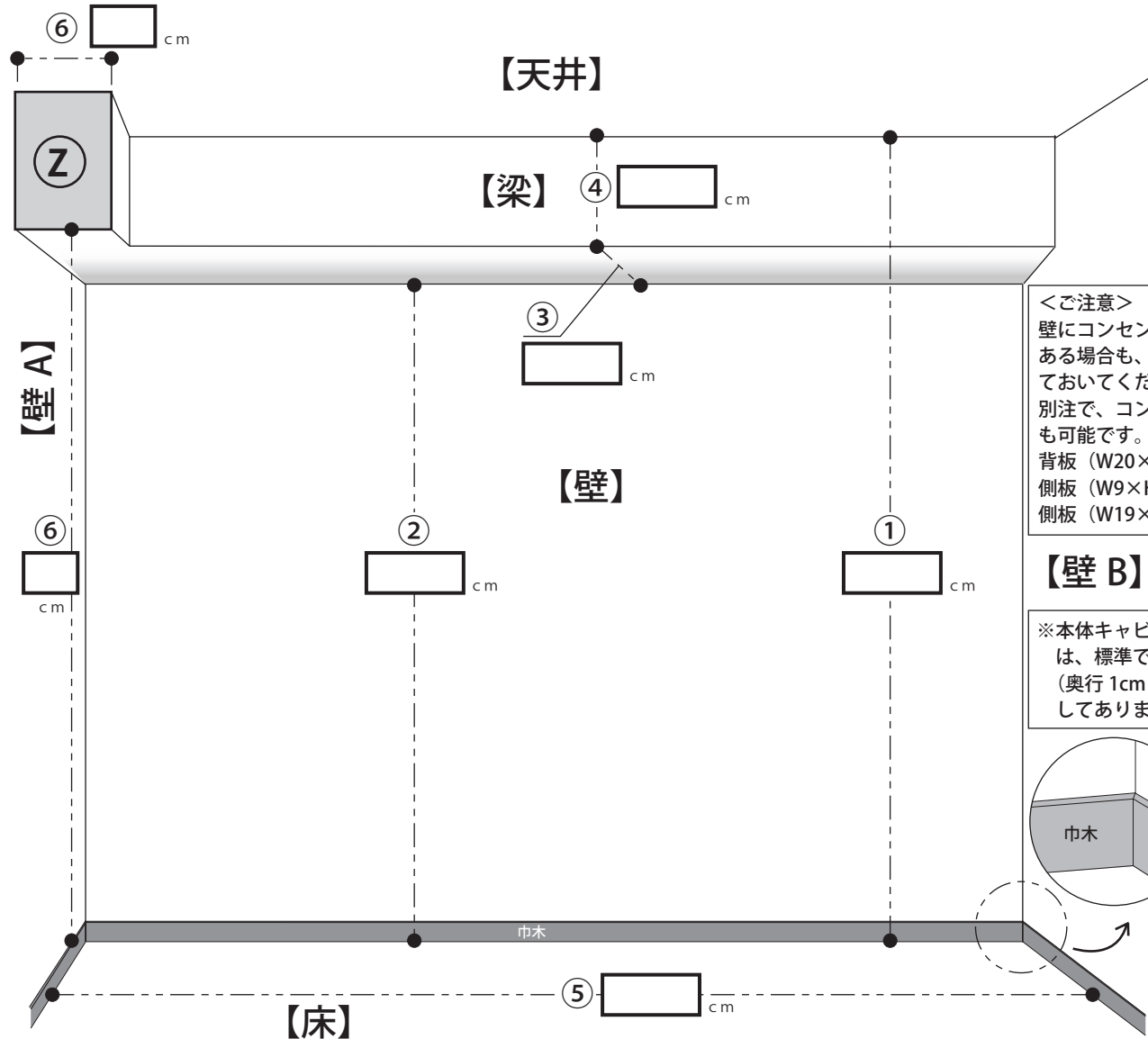
$$\text{梁前のキャビネット高}^{\text{h2}}(14-73\text{cm}) = \text{ア} - \text{イ} = \text{ウ} \text{ cm}$$

$$\text{梁前のキャビネット奥行}^{\text{d}}(14\text{cm以上}) = \frac{\text{h}^{\text{h}}}{\text{奥行}} 44 - \text{③} - 2 = \text{エ} \text{ cm}$$

④【梁】の高さ (上記寸法確認のため)

⑤【壁 A】から【壁 B】までの幅
(巾木がある場合は巾木間の幅)

⑥ Zのように、家具の設置面に垂直な梁がある場合、梁の幅と梁までの高さを測ってください。(マジックフィラーをカギ取ったり、上置きの設置を避けたりする際に必要です。)



<ご注意>

壁にコンセントや換気口などがある場合も、位置寸法を採寸しておいてください。

別注で、コンセント用穴あけ加工も可能です。

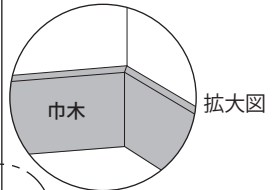
背板 (W20×H20cm) 4,400 円

側板 (W9×H15cm) 6,600 円

側板 (W19×H15cm) 6,600 円

【壁 B】

※本体キャビネットの背面下には、標準で、【巾木よけ】(奥行 1cm×高さ 8cm) が施してあります。



<搬入・設置時のご注意>

搬入経路のドア・階段の幅・高さもご確認ください。

<設置時の水平調整について>

家具全体および扉の水平調整は調整板の使用と、扉丁番の調整により行います。(扉調整の方法は組立説明書に記載) ただし設置場所の状況によっては、必ずしも水平にはなりませんので、予めご了承ください。